

東洋陶磁学会 2009年(平成21年)度 事業報告

総会

日時 平成21年5月16日(土)午後1時～

会場 学習院大学北2号館(文学部棟)10階大会議室

特別報告 「中国古陶磁学会-福建省シンポジウム(泉州)」鈴木裕子

「古陶磁科学技術研究会(北京)」佐々木達夫

「展覧会『福建-東アジアの海とシルクロードの拠点』」森 達也

(学習院大学史料館+明治大学博物館にて『福建』展 開催中)

大会(参加者78名)

日時 平成21年11月21日(土)・22日(日)

会場 兵庫陶芸美術館

テーマ 「丹波焼」

日程

11月21日(土)午後1時30分～

・東洋陶磁学会常任委員長挨拶 竹内順一

・篠山市長挨拶

・基調報告

「中世から近世までの丹波窯の展開過程」 長谷川真

・見学会(立杭→篠山)終了後バスで懇親会会場へ

篠山市立歴史美術館・丹波古陶館・能楽資料館

11月22日(日)午前九時三十分より受付 十時三十分より発表

・研究発表

「平安末から戦国期の丹波」 芦田岩男

「中世丹波窯の成立」 大槻 伸

「中近世丹波焼の流通」 岡田章一

「丹波窯にみる備前系技術の展開」 潮崎 誠

・見学会

三本峠北窯跡・下立杭古窯跡など丹波窯の窯跡出土遺物

・研究発表

「丹波焼の茶道具」 梶山博史

「近世丹波焼の世界」 中西 薫

「江戸後期の北摂丹波の磁器生産」 岡 佳子

・シンポジウム「丹波焼の成立と発展、今後の展望」

司会:井上喜久男・弓場紀知

研究会

東日本地区 4 回

6 月 27 日(土) 1:30 pm 三井記念美術館

(「三井家伝来 茶の湯の名品」展(4/15～6/28)開催中)

三笠景子(東京国立博物館)「餅花手の装飾技法と染色技法の共通性について」

10 月 31 日(土) 1:30 pm 三井記念美術館

今井 敦(東京国立博物館)「“古九谷様式”の色絵磁器について」

櫻庭美咲(武蔵野美術大学)「売立目録研究に基づく柿右衛門様式磁器の流通史

—大正期から第二次世界大戦以前を中心に—」

11 月 29 日(日) 1:30 pm 東京国立近代美術館

西マーヤ(陶芸研究家)「ルーシー・リーとハンス・コパー」

メガン・ジョーンズ(ボストン大学大学院博士課程)「富本憲吉について」

森野彰人(陶芸家・京都市立芸術大学)「自作について」

富田美樹子(陶芸家)「自作について」

12 月 12 日(土) 1:30 pm 三井記念美術館

宮田絵津子「ガレオン貿易によって輸出された中国陶磁器と商人達」

堀 真子「明治・大正期における西欧陶磁の受容

—農商務省商品陳列館のアル・ヌーヴォー作品を中心に—」

西日本地区 3 回

7 月 11 日(土) 10:30pm～ 京都テルサ東館 2 階中会議室

シンポジウム「膳所焼大江窯の総合的研究」

共催:歴史土器研究会

・出土品見学

・研究発表(演題は仮題)

佐藤 隆(大阪市文化財協会)「膳所焼大江窯の調査—窯の技術系譜を中心に—」

伊藤嘉章(九州国立博物館)「17 世紀美濃窯・瀬戸窯における連房式登窯の技術伝播」

畑中英二(滋賀県教育委員会)「膳所焼大江窯における擂鉢と平鉢—茶陶との関わりを中心に—」

岡 佳子(大手前大学)「膳所焼の変遷—文献史料をもとにして—」

・討論

司会:西田宏子(根津美術館)・尾野善裕(京都国立博物館)

10 月 10 日(土) 1:00 pm セラミックパーク MINO 1F イベントホール

共 催:岐阜県現代陶芸美術館

(「川喜田半泥子のすべて」展 10月3日(土)～12月23日(水・祝)開催)

テーマ:「川喜田半泥子とその交友関係」

「川喜田半泥子」 龍泉寺由佳(財団法人石水会館石水博物館)

「小山富士夫」 佐野素子(岐阜県現代陶芸美術館)

「荒川豊蔵」 加藤桂子(財団法人豊蔵資料館)

「金重陶陽」 上西節雄(吉兆庵美術館)

「三輪休和・三輪壽雪」 石崎泰之(山口県立萩美術館・浦上記念館)

2010年

2月13日(土) 2:00pm 大阪市立東洋陶磁美術館

小林 仁(大阪市立東洋陶磁美術館) 「唐代青瓷俑考—長江中流域の隋唐時代の俑に関する諸問題—」

3月13日(土) 10:00am 愛知県陶磁資料館講堂

「ジャパニーズ・デザインの挑戦—産総研に残る試作とコレクション」展に合わせて

共催:愛知県陶磁資料館・近代国際陶磁研究会・産業技術総合研究所

テーマ:「明治の京都—海外への視線—」

尾野善裕(京都国立博物館) 趣旨説明・問題提起

前崎信也(立命館大学 PD) 「近代と“山城京都焼”—三代清風与平の活動を中心に—(仮)」

岡本隆志(宮内庁三の丸尚蔵館) 前崎報告へのコメント

清水愛子(京都精華大学非常勤講師) 「京都高等工芸学校コレクションについて(仮)」

佐藤一信(愛知県陶磁資料館) 「京都市陶磁器試験場と京都」

討論 司会:尾野善裕・岡本隆志

学会誌

第39号:「四国・淡路の陶磁器—砥部焼・屋島焼の生産と流通—」(第36回大会発表を中心に)

会報

第68号:平成21年7月30日発行(考古編)

第69号:平成21年9月15日発行(総会記念講演編)

第70号:平成22年2月25日発行(大会記念講演編)

常任委員会

第1回:平成21年4月23日 於出光美術館

第2回:平成21年5月16日 於学習院大学

第3回:平成21年11月22日 於兵庫陶芸美術館

第4回:平成22年3月21日 於出光美術館

編集委員会

会員拡充

その他

学会誌バックナンバー・『東洋陶磁史—その研究の現在—』配布